

# 目次

## 1 令和5年度男女共同参画社会の形成の状況

特 集 仕事と健康の両立～全ての人が希望に応じて活躍できる社会の実現に向けて～	3
第1節 社会構造の変化と男女で異なる健康課題	7
第2節 仕事、家事・育児等と健康課題の両立	39
第3節 両立支援は新たなステージへ	84
記 録 G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合	98
I あらゆる分野における女性の参画拡大	
第1分野 政策・方針決定過程への女性の参画拡大	110
第1節 政治分野	110
第2節 司法分野	114
第3節 行政分野	115
第4節 経済分野	122
第2分野 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和	125
第1節 就業	125
第2節 仕事と生活の調和	129
第3分野 地域における男女共同参画の推進	133
第4分野 科学技術・学術における男女共同参画の推進	137
II 安全・安心な暮らしの実現	
第5分野 女性に対するあらゆる暴力の根絶	140
第1節 配偶者暴力	140
第2節 性犯罪・性暴力	146
第6分野 男女共同参画の視点に立った貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備	149
第7分野 生涯を通じた健康支援	152
第8分野 防災・復興、環境問題における男女共同参画の推進	155
III 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	
第9分野 男女共同参画の視点に立った各種制度等の整備	157
第10分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進	159
第11分野 男女共同参画に関する国際的な協調及び貢献	160

## 2 男女共同参画社会の形成の促進に関する施策

### 第1部

### 令和5年度に講じた男女共同参画社会の形成の促進に関する施策

I あらゆる分野における女性の参画拡大	
第1分野 政策・方針決定過程への女性の参画拡大	169
第1節 政治分野	169
第2節 司法分野	170
第3節 行政分野	170
第4節 経済分野	173
第5節 専門・技術職、各種団体等	175
第2分野 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和	176
第1節 ワーク・ライフ・バランス等の実現	176
第2節 雇用の分野における男女の均等な機会と待遇の確保及び各種ハラスメントの防止	178

第3節	積極的改善措置（ポジティブ・アクション）の推進等による女性の参画拡大・男女間格差の是正	179
第4節	非正規雇用労働者の待遇改善、正規雇用労働者への転換の支援	180
第5節	再就職、起業、雇用によらない働き方等における支援	181
第3分野	地域における男女共同参画の推進	182
第1節	地方創生のために重要な女性の活躍推進	182
第2節	農林水産業における男女共同参画の推進	185
第3節	地域活動における男女共同参画の推進	186
第4分野	科学技術・学術における男女共同参画の推進	187
第1節	科学技術・学術分野における女性の参画拡大	187
第2節	男女共同参画と性差の視点を踏まえた研究の促進	188
第3節	男女の研究者・技術者が共に働き続けやすい研究環境の整備	188
第4節	女子学生・生徒の理工系分野の選択促進及び理工系人材の育成	188
II	安全・安心な暮らしの実現	
第5分野	女性に対するあらゆる暴力の根絶	190
第1節	女性に対するあらゆる暴力の予防と根絶のための基盤づくり	190
第2節	性犯罪・性暴力への対策の推進	192
第3節	子供、若年層に対する性的な暴力の根絶に向けた対策の推進	195
第4節	配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等の推進	197
第5節	ストーカー事案への対策の推進	199
第6節	セクシュアルハラスメント防止対策の推進	199
第7節	人身取引対策の推進	200
第8節	インターネット上の女性に対する暴力等への対応	201
第9節	売買春への対策の推進	202
第6分野	男女共同参画の視点に立った貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備	202
第1節	貧困等生活上の困難に直面する女性等への支援	202
第2節	高齢者、障害者、外国人等が安心して暮らせる環境の整備	205
第7分野	生涯を通じた健康支援	208
第1節	生涯にわたる男女の健康の包括的な支援	208
第2節	医療分野における女性の参画拡大	212
第3節	スポーツ分野における男女共同参画の推進	212
第8分野	防災・復興、環境問題における男女共同参画の推進	213
第1節	国の防災・復興行政への男女共同参画の視点の強化	213
第2節	地方公共団体の取組促進	214
第3節	国際的な防災協力における男女共同参画	216
第4節	男女共同参画の視点に立った気候変動問題等の環境問題の取組の推進	216
III	男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	
第9分野	男女共同参画の視点に立った各種制度等の整備	217
第1節	男女共同参画の視点に立った各種制度等の見直し	217
第2節	男女の人権尊重の理念と法律・制度の理解促進及び救済・相談の充実	219
第10分野	教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進	220
第1節	男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実	220
第2節	学校教育の分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大	221
第3節	国民的広がりを持って地域に浸透する広報活動の展開	221
第4節	メディア分野等と連携した積極的な情報発信	222
第5節	メディア分野等における政策・方針決定過程への女性の参画拡大及びセクシュアルハラスメント対策の強化	222
第11分野	男女共同参画に関する国際的な協調及び貢献	223
第1節	持続可能な開発目標（SDGs）や女子差別撤廃委員会など国連機関等との協調	223
第2節	G7、G20、APEC、OECDにおける各種合意等への対応	224

第3節	ジェンダー平等と女性・女児のエンパワーメントに関する国際的なリーダーシップの発揮	225
IV	推進体制の整備・強化	
第1節	国内の推進体制の充実・強化	227
第2節	男女共同参画の視点を取り込んだ政策の企画立案及び実施等の推進	227
第3節	地方公共団体や民間団体等における取組の強化	228

## 第2部 令和6年度に講じようとする男女共同参画社会の形成の促進に関する施策

I	あらゆる分野における女性の参画拡大	
第1分野	政策・方針決定過程への女性の参画拡大	233
第1節	政治分野	233
第2節	司法分野	234
第3節	行政分野	234
第4節	経済分野	237
第5節	専門・技術職、各種団体等	238
第2分野	雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和	238
第1節	ワーク・ライフ・バランス等の実現	238
第2節	雇用の分野における男女の均等な機会と待遇の確保及び各種ハラスメントの防止	240
第3節	積極的改善措置（ポジティブ・アクション）の推進等による女性の参画拡大・男女間格差の是正	241
第4節	非正規雇用労働者の待遇改善、正規雇用労働者への転換の支援	242
第5節	再就職、起業、雇用によらない働き方等における支援	243
第3分野	地域における男女共同参画の推進	244
第1節	地方創生のために重要な女性の活躍推進	244
第2節	農林水産業における男女共同参画の推進	247
第3節	地域活動における男女共同参画の推進	248
第4分野	科学技術・学術における男女共同参画の推進	248
第1節	科学技術・学術分野における女性の参画拡大	248
第2節	男女共同参画と性差の視点を踏まえた研究の促進	249
第3節	男女の研究者・技術者が共に働き続けやすい研究環境の整備	249
第4節	女子学生・生徒の理工系分野の選択促進及び理工系人材の育成	250
II	安全・安心な暮らしの実現	
第5分野	女性に対するあらゆる暴力の根絶	251
第1節	女性に対するあらゆる暴力の予防と根絶のための基盤づくり	251
第2節	性犯罪・性暴力への対策の推進	252
第3節	子供、若年層に対する性的な暴力の根絶に向けた対策の推進	254
第4節	配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等の推進	256
第5節	ストーカー事案への対策の推進	257
第6節	セクシュアルハラスメント防止対策の推進	258
第7節	人身取引対策の推進	258
第8節	インターネット上の女性に対する暴力等への対応	259
第9節	売買春への対策の推進	259
第6分野	男女共同参画の視点に立った貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備	260
第1節	貧困等生活上の困難に直面する女性等への支援	260
第2節	高齢者、障害者、外国人等が安心して暮らせる環境の整備	262
第7分野	生涯を通じた健康支援	265
第1節	生涯にわたる男女の健康の包括的な支援	265
第2節	医療分野における女性の参画拡大	268
第3節	スポーツ分野における男女共同参画の推進	269

第8分野	防災・復興、環境問題における男女共同参画の推進	270
第1節	国の防災・復興行政への男女共同参画の視点の強化	270
第2節	地方公共団体の取組促進	270
第3節	国際的な防災協力における男女共同参画	272
第4節	男女共同参画の視点に立った気候変動問題等の環境問題の取組の推進	272
Ⅲ	男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	
第9分野	男女共同参画の視点に立った各種制度等の整備	272
第1節	男女共同参画の視点に立った各種制度等の見直し	272
第2節	男女の人権尊重の理念と法律・制度の理解促進及び救済・相談の充実	274
第10分野	教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進	275
第1節	男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実	275
第2節	学校教育の分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大	276
第3節	国民的広がりを持って地域に浸透する広報活動の展開	277
第4節	メディア分野等と連携した積極的な情報発信	277
第5節	メディア分野等における政策・方針決定過程への女性の参画拡大及びセクシュアルハラスメント対策の強化	277
第11分野	男女共同参画に関する国際的な協調及び貢献	278
第1節	持続可能な開発目標（SDGs）や女子差別撤廃委員会など国連機関等との協調	278
第2節	G7、G20、APEC、OECDにおける各種合意等への対応	278
第3節	ジェンダー平等と女性・女児のエンパワーメントに関する国際的なリーダーシップの発揮	279
Ⅳ	推進体制の整備・強化	
第1節	国内の推進体制の充実・強化	280
第2節	男女共同参画の視点を取り込んだ政策の企画立案及び実施等の推進	280
第3節	地方公共団体や民間団体等における取組の強化	281
	附属資料	283

# 〈図 表 目 次〉

## 1 令和5年度男女共同参画社会の形成の状況

### 特 集 仕事と健康の両立～全ての人が希望に応じて活躍できる社会の実現に向けて～

特-1図	人口構造の変化（男女、年齢階級、就業状況別・15歳以上）	7
特-2図	就業状況別人口割合（男女、年齢階級別・令和5（2023）年）	9
特-3図	正規雇用比率の推移（男女、年齢階級別）	9
特-4図	正規雇用比率の推移（男女、出生コーホート別）	10
特-5図	未就学児の育児をしている者の推移（男女、就業状況別）	11
特-6図	未就学児の育児をしている者の数及び割合（男女、年齢階級別・令和4（2022）年）	11
特-7図	家族の介護をしている者の推移（男女、就業状況別）	12
特-8図	家族の介護をしている者の数及び割合（男女、年齢階級別・令和4（2022）年）	12
特-9図	ダブルケアをしている者の数及び割合（男女、就業状況別、年齢階級別・令和4（2022）年）	13
特-10図	育児・介護による離職者数の推移（男女、年齢階級別・過去1年間の離職者）	14
特-11図	ライフイベント時年齢の変化	15
特-12図	病気やけがなどで自覚症状のある者の割合（有訴者率・人口千人当たり）（男女、年齢階級別・令和4（2022）年）	16
特-13図	健康上の問題で仕事、家事等への影響がある者の数及び割合（男女、年齢階級別・令和4（2022）年）	17
特-14図	女性特有、男性特有の病気の総患者数（年齢階級別・令和2（2020）年）	18
特-15図	部位別（上位5部位）がん罹患率（男女、年齢階級別、人口10万人当たり・令和2（2020）年）	18
特-16図	通院者率（人口千人当たり）の男女差が大きい傷病（令和4（2022）年）	19
特-17図	認知症総患者数（男女、年齢階級別・令和2（2020）年）	20
特-18図	こころの状態（男女、年齢階級別・令和4（2022）年）	21
特-19図	悩みやストレスの原因別割合（男女、年齢階級別・悩みやストレスのある者・令和4（2022）年）	22
特-20図	自殺者数（男女、年齢階級別・令和5（2023）年）	24
特-21図	自殺の原因・動機別件数（男女、年齢階級別・令和5（2023）年）	25
特-22図	通院しながら働いている者の割合の推移（男女、雇用形態別・15歳以上）	26
特-23図	健診等受診率（男女、年齢階級別・令和4（2022）年）	26
特-24図	健診等受診率（男女、年齢階級、就業状況別・令和4（2022）年）	27
特-25図	女性のがんの検診受診率（年齢階級、就業状況別・令和4（2022）年）	28
特-26図	時刻区分別行動者率（平日、令和3（2021）年）	29
特-27図	週間就業時間49時間以上、60時間以上の就業者の割合（男女、年齢階級別・令和5（2023）年）	30
特-28図	1週間当たりの実労働時間別うつ傾向・不安（就業者調査）（令和4（2022）年）	30
特-29図	理想の睡眠時間と実際の睡眠時間の乖離時間別うつ傾向・不安（就業者調査）（令和4（2022）年）	31
特-30図	睡眠時間の国際比較（男女別・15～64歳）	32
特-31図	テレワークの導入状況の推移	33
特-32図	雇用型テレワーカーの割合の推移（男女別）	34

特-33図	テレワーク（在宅勤務）をした者とそれ以外の者の生活時間の差（男女別・平日、令和3（2021）年）	35
特-34図	自分の健康への関心（男女、年齢階級別・令和元（2019）年）	39
特-35図	気になる症状（男女、年齢階級別）	40
特-36図	最も気になる症状（男女、年齢階級別）	41
特-37図	健康認識、最も気になる症状に十分に対処できているか、心理的なストレスの状況（男女、就業状況別）	43
特-38図	最も気になる症状への対処法（男女、年齢階級、就業状況別）	45
特-39図	最も気になる症状があったときの「仕事」と「家事・育児・介護」のプレゼンティーイズム損失割合（男女、就業状況・役職別）	46
特-40図	最も気になる症状に十分に対処できていない理由（女性就業状況別、正規雇用労働者男女別・小学生以下の子供と同居している者）	48
特-41図	最も気になる症状があったときの「仕事」と「家事・育児・介護」のプレゼンティーイズム損失割合（男女、小学生以下の子供との同居の有無別）	49
特-42図	体調が悪い日の頻度（男女、年齢階級別・正規雇用労働者）	50
特-43図	体調が悪いときの「仕事」のプレゼンティーイズム損失割合と年間損失日数（男女、年齢階級別・正規雇用労働者）	51
特-44図	健康課題による仕事への影響・支障（男女、健康認識別・働いたことがある者）	52
特-45図	健康課題に関する働く上での困りごと（男女、役職・雇用形態別・有業者）	53
特-46図	健康課題に関する働く上での困りごとの改善策（男女、役職・雇用形態別・有業者）	55
特-47図	女性の健康課題への関心（男女、年齢階級別・令和元（2019）年）	57
特-48図	女性の健康課題で知っていること（男女別・令和元（2019）年）	58
特-49図	月経に関するイメージ（男女、年齢階級別）	59
特-50図	月経不調の生活（仕事や家事・育児・介護）への支障の程度のイメージ（男女別）	61
特-51図	月経不調の生活（仕事や家事・育児・介護）への支障の程度（年齢階級別・月経のある女性）	61
特-52図	月経不調の生活（仕事や家事・育児・介護）への支障の程度（症状別・月経のある女性）	62
特-53図	月経不調が辛いときの仕事のプレゼンティーイズム損失割合のイメージ（男女、年齢階級別・有業者）	63
特-54図	職場において月経に関して困った経験（年齢階級別・女性）	64
特-55図	不妊に悩む夫婦の割合の推移	65
特-56図	更年期障害に関するイメージ（男女、年齢階級別）	66
特-57図	更年期障害に関わる症状の有無と認識（男女、年齢階級別）	67
特-58図	気になる症状（男女、更年期障害に関わる症状の有無別・40～59歳女性、40～69歳男性）	69
特-59図	体調が悪い日の頻度と心理的なストレスの状況（男女、更年期障害に関わる症状の有無別・40～59歳女性、40～69歳男性）	70
特-60図	更年期障害に関わる症状の生活への支障の程度（男女別・更年期障害に関わる症状がみられ、更年期障害だと思ふ40～59歳女性、40～69歳男性）	71
特-61図	更年期障害に関わる症状への対処法（男女別・更年期障害に関わる症状がみられ、更年期障害だと思ふ40～59歳女性、40～69歳男性）	71
特-62図	健康認識と昇進意欲（男女、年齢階級別・有業者）	73
特-63図	最も気になる症状への対処状況と昇進意欲（男女、年齢階級別・有業者）	74
特-64図	勤務先の健康経営取組に関する認識（男女、雇用形態、勤務先の企業規模別・雇用されている者及び会社などの役員）	76
特-65図	勤務先の健康経営取組に関する認識（男女、健康経営項目別・雇用されている者及び会社などの役員）	77

特-66図	健康経営の効果（男女、勤務先の企業規模、健康経営取組の有無別・雇用されている者及び会社などの役員）	78
特-67図	女性特有の健康課題に対して、どのような配慮があると働きやすいと思うか（男女、年齢階級別）	81
特-68図	どんなことがあれば管理職として働けそうか（男女、年齢階級別・有業者のうち昇進意欲のある者）	90
特-69図	両立支援は新たなステージへ	92

### 第1分野 政策・方針決定過程への女性の参画拡大

1-1図	衆議院議員総選挙における候補者及び当選者に占める女性の割合の推移	110
1-2図	参議院議員通常選挙における候補者及び当選者に占める女性の割合の推移	111
1-3図	統一地方選挙における候補者及び当選者に占める女性の割合の推移	112
1-4図	地方議会における女性議員の割合の推移	113
1-5図	司法分野における女性の割合の推移	114
1-6図	国家公務員採用試験からの採用者に占める女性の割合の推移	115
1-7図	国家公務員の各役職段階に占める女性の割合の推移	116
1-8図	地方公務員採用試験からの採用者に占める女性の割合の推移	117
1-9図	都道府県職員の各役職段階に占める女性の割合の推移	117
1-10図	市区町村職員の各役職段階に占める女性の割合の推移	118
1-11図	国の審議会等委員等に占める女性の割合の推移	119
1-12図	地方公共団体の審議会等委員に占める女性の割合の推移	120
1-13図	独立行政法人等の役職員の各役職段階に占める女性の割合の推移	121
1-14図	民間企業の雇用者の各役職段階に占める女性の割合の推移	122
1-15図	諸外国の就業者及び管理的職業従事者に占める女性の割合	123
1-16図	上場企業の役員に占める女性の割合の推移	123
1-17図	女性役員がない東証プライム市場上場企業の数及び割合の推移	124
1-18図	起業家に占める女性の割合の推移	124

### 第2分野 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和

2-1図	女性就業率の推移	125
2-2図	女性の年齢階級別正規雇用比率（令和5（2023）年）	125
2-3図	男女間賃金格差の国際比較	126
2-4図	男女間所定内給与格差の推移	127
2-5図	所定内給与額（雇用形態別・年齢階級別）（令和5（2023）年）	128
2-6図	週間就業時間60時間以上の雇用者の割合の推移	129
2-7図	年次有給休暇取得率の推移	130
2-8図	子供の出生年別第1子出産前後の妻の就業経歴	131
2-9図	男性の育児休業取得率の推移	132

### 第3分野 地域における男女共同参画の推進

3-1図	市区町村における男女共同参画計画策定の割合の推移	133
3-2図	地域における10～20代の人口に対する転出超過数の割合の推移	134
3-3図	自治会長及びPTA会長に占める女性の割合の推移	135
3-4図	農業委員会、農協、漁協、森林組合及び土地改良区における女性の参画状況の推移	136

### 第4分野 科学技術・学術における男女共同参画の推進

4-1図	大学（学部）及び大学院（修士課程、博士課程）学生に占める女子学生の割合（専攻分野別、令和5（2023）年度）	137
4-2図	大学等における専門分野別教員の女性の割合（令和4（2022）年度）	138
4-3図	大学の研究者の採用に占める女性の割合の推移（学部ごと）	138

4-4 図	女性研究者数及び研究者に占める女性の割合の推移	139
<b>第5分野 女性に対するあらゆる暴力の根絶</b>		
5-1 図	配偶者からの被害経験（令和5（2023）年度）	140
5-2 図	DV相談者の年齢・相談内容（令和4（2022）年度）	141
5-3 図	配偶者からの暴力の相談経験（令和5（2023）年度）	142
5-4 図	配偶者暴力相談支援センター数の推移	142
5-5 図	配偶者暴力相談支援センター等への相談件数の推移	143
5-6 図	配偶者暴力等に関する保護命令事件の処理状況等の推移	144
5-7 図	ストーカー事案の相談等件数の推移	145
5-8 図	不同意性交等の被害にあった経験等（令和5（2023）年度）	146
5-9 図	性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの全国の相談件数の推移	147
5-10 図	不同意性交等・不同意いせつ認知件数の推移	148
5-11 図	児童買春及び児童ポルノ事犯の検挙件数の推移	148
<b>第6分野 男女共同参画の視点に立った貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備</b>		
6-1 図	高齢者の貧困率（男女別）の国際比較	149
6-2 表	ひとり親世帯の状況	150
6-3 表	ひとり親世帯の貧困率の国際比較（子供がいる世帯（大人が1人））	151
<b>第7分野 生涯を通じた健康支援</b>		
7-1 図	子宮頸がん検診及び乳がん検診受診率の推移	152
7-2 図	年齢階級別人工妊娠中絶件数及び実施率の推移	153
7-3 図	25歳から44歳までの就業医師に占める女性の割合	154
<b>第8分野 防災・復興、環境問題における男女共同参画の推進</b>		
8-1 図	地方防災会議の委員に占める女性の割合の推移	155
8-2 図	消防本部数及び消防吏員に占める女性の割合の推移	156
8-3 図	消防団数及び消防団員に占める女性の割合の推移	156
<b>第9分野 男女共同参画の視点に立った各種制度等の整備</b>		
9-1 図	保育の申込者数及び待機児童数の状況	157
9-2 図	放課後児童クラブの登録児童数の状況	158
<b>第10分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進</b>		
10-1 図	本務教員総数に占める女性の割合（教育段階別、令和5（2023）年度）	159
<b>第11分野 男女共同参画に関する国際的な協調及び貢献</b>		
11-1 表	GDI（ジェンダー開発指数）の国際比較	160
11-2 表	GGI（ジェンダー・ギャップ指数）及びGII（ジェンダー不平等指数）の国際比較	161
11-3 図	各分野におけるGGI（ジェンダー・ギャップ指数）（令和5（2023）年）	162

本白書で引用している統計及び調査結果については、  
原則として令和6（2024）年3月31日公表までのデータに基づいています。

〔1 令和5年度男女共同参画社会の形成の状況〕の本文及び図表中の数値は、表章単位未満で四捨五入している。なお、増減数や構成比などについては、単位未満を含んだ数値を用いて算出している場合がある。